

平成24年度（上半期）

群馬県立都市公園指定管理者評価報告書

【群馬の森】

平成24年9月

群馬県立都市公園指定管理者評価委員会  
事務局：群馬県県土整備部都市計画課

— 目 次 —

1. 指定管理者制度の概要と評価の目的 .....	1
2. 群馬県立都市公園指定管理者評価委員会 .....	2
(1) 評価委員会の概要 .....	2
(2) 評価方法 .....	2
(3) 評価委員会実施状況 .....	3
3. 指定管理者の総合評価結果 .....	3
(1) 評価基準 .....	3
(2) 評価結果 .....	3
(3) 評価総評 .....	4
4. 公園の項目別評価結果 .....	5
(1) 群馬の森 .....	5

## 1. 指定管理者制度の概要と評価の目的

公の施設の管理に民間の知識・能力を活用して住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減を図ること等を目的に平成15年の地方自治法改正によって「指定管理者制度」が導入され、従来、公社・事業団等に委託先が限定されていた公の施設の管理について、民間事業者も管理運営主体となることができることとなった。

これに伴い、平成18年度から群馬県県土整備部が所管する供用中の5県立都市公園においても、指定管理者制度を導入した。

指定管理者の業務内容については、公園管理者と指定管理者との間で締結された協定書及び仕様書に基づき履行確認がなされているが、指定管理者制度は、公の施設を一定の裁量を付与した上で民間事業者へゆだねる制度であり、履行確認のみならず、管理・運営に対する適切な評価・モニタリングが重要となる。

「群馬県立都市公園指定管理者評価委員会」（以下、「評価委員会」という。）は、第三者の立場から指定管理者の業務実施状況を客観的に評価するとともに、今後の業務改善に反映させるために設置されたものである。

※公園管理者：公園を設置し管理する者（群馬県・土木事務所）

※指定管理者：協定に基づき、公園を管理運営する者

以下に、評価の対象となる県立都市公園及び指定管理者の一覧を示す。

### ■ 県立都市公園一覧

公園名	敷島公園	群馬の森	つつじが岡公園	金山総合公園	観音山ファミリーパーク
公園種別	運動公園	総合公園	総合公園	総合公園	広域公園
公園の供用開始	大正11年 設置	昭和49年10月 供用開始	昭和32年 設置	平成3年5月 1期開園	平成15年5月 1期開園
	昭和31年10月 現形	昭和56年3月 現形	平成元年 現形	平成8年5月 現形	平成18年9月 現形
供用面積	17.8 h a	26.2 h a	12.9 h a	18.7 h a	60.3 h a

### ■ 群馬県立都市公園指定管理者一覧

公園名	指定管理者	指定期間
敷島公園	敷島パークマネジメントJV	H24.4.1～H27.3.31
群馬の森	日本環境マネジメント（株）	H22.4.1～H25.3.31
つつじが岡公園	館林市	H24.4.1～H27.3.31
金山総合公園	山梅造園土木・ケービックグループ°	H24.4.1～H27.3.31
観音山ファミリーパーク	NPO法人KFP友の会	H24.4.1～H27.3.31

## 2. 群馬県立都市公園指定管理者評価委員会

### (1) 評価委員会の概要

○評価委員会は、対象となる全公園について総合的に評価を実施する本部委員と、公園利用者の視点でそれぞれの公園のみの評価を実施する地元委員により組織した。委員の構成は下表のとおりである。（敬称略）

公園名	本部委員	地元委員	計
敷島公園	委員長 小林 享 (学識経験者)	栗原 秀夫 平石 美奈 永井 邦枝	21名
群馬の森	委員 南 賢二 (学識経験者) 藤井 良昭 (社会保険労務士)	松田 百合子 熊谷 晃 川上 英規	
つつじが岡公園	吉永 哲也 (中小企業診断士)	寺内 吉一 菅沼 志津子 篠原 勇一	
金山総合公園	石澤 知子 (一級造園施工管理技士 一級建築士)	金子 敏之 佐藤 陽之助 逸見 勝利	
観音山ファミリーパーク	中村 京子 (女性団体連絡協議会顧問)	内田 順子 黒澤 龍彦 山岸 勝治	

### (2) 評価方法

以下二点の方法により、評価を行った。

- ①現地調査及び指定管理者ヒアリング（年2回）
- ②「指定管理者によるセルフモニタリング」及び「県によるモニタリング」の確認（年4回：四半期ごと）

評価項目は以下のとおりで、各分類の評価項目をA～Dの4段階で評点した。この結果は別に示す。

#### ■評価項目

##### ○維持管理業務

- ①清掃（屋内部分：建物・トイレ等）
- ②清掃（屋外部分：園路・駐車場・広場等）
- ③清掃（その他：遊具等）
- ④清掃（競技施設） ※敷島公園のみ
- ⑤植物管理（中高木）
- ⑥植物管理（低木）
- ⑦植物管理（芝生・花壇等）
- ⑧斜面地・園路沿いの植栽 ※金山総合公園・観音山ファミリーパークのみ

##### ○運営業務

- ①利用実績・運営企画
- ②受付接客
- ③広報・広聴
- ④県民の参画

##### ○自主事業

◎総合評価 各公園の特色を考慮のうえ、評価項目ごとの重みの違いを勘案し、公園管理・運営状況を総合的に評価したもの

### (3) 評価委員会実施状況

年度	回数	日時	場所	内容
H 2 4	第 1 回	平成24年7月20日	県庁	・評価委員会設置目的及び各公園の概要等の説明
	第 2 回	平成24年8月21日	つつじが岡公園 金山総合公園	・現地調査 ・モニタリングシート確認 ・本部委員と地元委員の意見交換
		平成24年8月22日	敷島公園 群馬の森 観音山ファミリーパーク	
	第 3 回	平成24年9月20日	県庁	・群馬の森平成22～24年度総括評価の確定

## 3. 指定管理者の総合評価結果

### (1) 評価基準

施設管理及び運営管理の各調査項目の評点により、下表の4段階で総合評価を行った。

評価	説 明
A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果・実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫を行っている。
B	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行が、ほぼ満足されている。
C	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行すべき事項の中に、取り組みの弱いものがある。
D	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の内容に不履行がある。

### (2) 評価結果

県立都市公園名	24年度上半期 項目ごとの総括評価※1	24年度上半期 総合評価※2
群馬の森	B	B

※1 項目別の評価結果は、「4. 公園の項目別評価結果」に記載。

※2 総合評価とは、各公園の特色を考慮のうえ、評価項目ごとの重みの違いを勘案し、総合的に評価したものである。

### (3) 評価総評

○項目ごとの総括評価は、「B」で、評価項目ごとにおおむね良好な管理・運営がなされたと評価できる。

○施設特性を活かした自主事業や歴史博物館・近代美術館と連携した県民参画にも力を入れており、意欲的に業務に取り組んでいることが伺える。

○総合評価では、評価結果は「B」であり、公園管理全体をみてもおおむね良好な管理・運営がなされたと評価できる。

#### 4. 公園の項目別評価結果

##### (1) 群馬の森

評価基準	「A」	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果・実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫を行っている。
	「B」	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行が、ほぼ満足されている。
	「C」	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行すべき事項の中に、取り組みの弱いものがある。
	「D」	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の内容に不履行がある。
	「-」	評価対象外

評価項目			評価	総括評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等	
						評価できる点	今後検討すべき点
維持管理業務	清掃	屋内	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○清掃、植物管理について、良く管理されている。</li> <li>○園路は特にきれいで、年配の方、リハビリの方も安心して歩行できる。</li> <li>○遊具のネジのゆるみなどを、朝一番で直している。</li> <li>○6月19日の台風4号による倒木の処理を利用者の多い週末までに、ほぼきれいにしていった。</li> <li>○低木の植物管理について、きれいに剪定作業が行われていて、利用者の方々が感心している。</li> <li>○芝生の管理が行き届いていて、美しく保たれている。花壇もとてもきれいに管理されていた。</li> <li>○今年のはねじ花のピンクがきれいだったため、利用者のリクエストにより芝刈りを延期するなど細かな配慮がみられた。</li> <li>○藤岡北高校によるドングリ花壇はフォトスポットとして人気である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日当たりが悪く薄暗いトイレは周辺の枝葉の伐採が必要。</li> <li>○トイレ清掃は月・水・金のため、クモの巣などが目立つ。</li> <li>○東屋やベンチの管理は十分とは言えない。</li> <li>○猫のえさやりと砂場の衛生面の対応。</li> <li>○ベンチの苔、よごれなど。</li> <li>○中高木の植物管理について、思いきった伐採が必要。安全面・採光を考えて少し切ることも考える。</li> </ul>
		屋外	B				
		遊具等	B				
	競技施設	—					
	植物管理	中高木	B				
		低木	B				
		芝生・花壇	B				
斜面地・園路沿いの植栽	—						
運営業務	利用実績・運営企画	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歴史博物館・近代美術館との3者連携協議会を開催し、積極的に連携イベントを行うことで、活性化に努めている。</li> <li>○事業計画通り実施されている。</li> <li>○正門に集合するノルディックウォーキングは、日曜日の朝、群馬の森を訪れる方々に活力を与えている。</li> <li>○音ツアーのイベント内容は濃く、参加者への対応も満足できる。</li> <li>○受付接客について、新人の方が加わり、がんばっている対応がうかがえる。</li> <li>○広報について、るぶ掲載は評価に値する。</li> <li>○ホームページ、園内看板・チラシなどでイベントのお知らせ。</li> <li>○昨年度の遊具に取り付けた安全性を促す掲示板に続いて、花泥棒やペットのマナーなどへの看板を設置している。</li> <li>○HPの更新も適切で、新しい情報を取得しやすい。</li> <li>○県民の参画について、取り組みは進歩している。</li> <li>○中学生の体験学習による来園者の好反応で相乗効果が生まれている。</li> <li>○サポーターズクラブイベントの七夕飾りでの呼びかけ。</li> <li>○サポーターズクラブとの連携を積極的に取り組んでいる。</li> </ul>	○意見箱の設置方法を再検討。			
	受付接客	B					
	広報・広聴	B					
	県民の参画	A					
自主事業		B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ノルディックウォーキングなどの新たな取り組みは評価できる。</li> <li>○お花でお迎え活動により、緑の公園に色どりを添えている。</li> <li>○クラブフェアでの移動販売車数の増加により、年々増加する利用者への対応。</li> <li>○さわやかマラソンでの早朝からの移動販売車対応。</li> </ul>				
その他						○シラカシ林の扱いを県と調整する必要がある。	